

食品中の放射性物質に関わる行政の調査結果及び関連情報
(6月12、17日に公表された情報)

1. 行政による放射性物質検査

福島第一原発事故が発生して以降、行政による検査が継続的におこなわれています。6月12、17日に公表された結果によると、2485件(福島県は1253件)の検査がおこなわれていました。基準を超えたものは6件でした。(厚生労働省のホームページから報告されている放射性物質検査の結果の概略から)。以下特徴についてまとめています。

(1)検査について基準を超えたものについて

- ①宮城県で採取した山菜について、基準値を超える放射性セシウムが検出された旨公表されました。
 - ア. 宮城県大崎市:コシアブラ(180 ベクレル/キログラム)
 - イ. 宮城県加美町:ワラビ(420 ベクレル/キログラム)
 - ウ. 宮城県丸森町:ゼンマイ(470 ベクレル/キログラム)
 宮城県の上記地域で採取された山菜については出荷及び食用の自粛の要請が出されているため市中には出回っていません。
- ②宮城県で採取されたタケノコについて、基準値を超える放射性セシウムが検出された旨公表されました。
 - ア. 宮城県丸森町:タケノコ(160,190,420 ベクレル/キログラム)
 宮城県の上記地域で採取されたタケノコについては国による出荷制限(一部解除)が出されています。

2. 検査結果について

(1)検査結果の概要

表1. 福島県で採取された沿岸魚の検査結果の傾向(2013年3月26日の検査結果とここ最近の検査結果の比較)

検査結果判明日	検出限界以下となった割合	基準は超えていないが、何らかの数値が検出された割合	基準を超えた割合
2013年3月26日	52.6%	41.4%	5.9%
2019年 3月22日	100%	0.0%	0.0%
2019年 3月29日	100%	0.0%	0.0%
2019年 4月19日	100%	0.0%	0.0%
2019年 5月17日	100%	0.0%	0.0%
2019年 9月20日	99.2%	0.85%	0.0%
2019年 9月27日	99.8%	0.84%	0.0%
2019年10月 4日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月11日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月18日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月25日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月 1日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月15日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月22日	100%	0.0%	0.0%
2019年12月 6日	100%	0.0%	0.0%
2020年 1月10日	100%	0.0%	0.0%
2020年 1月31日	100%	0.0%	0.0%
2020年 2月10日	100%	0.0%	0.0%
2020年 2月21日	100%	0.0%	0.0%
2020年 2月27日	100%	0.0%	0.0%
2020年 4月13日	100%	0.0%	0.0%
2020年 4月27日	100%	0.0%	0.0%
2020年 6月12日	100%	0.49%	0.0%

基準を超えた沿岸魚はみつかりませんでした。福島県の412検体の水産物(海洋)が検査されました。今週の

結果で、放射性セシウムが検出された魚介類は、福島県相馬市のヒトエグサ(6.5 ベクレル/キログラム)と福島県いわき市のアイナメ(7.3 ベクレル/キログラム)でした。

(2)京都の空間線量(6月8日～6月14日)

京都市の空間線量は(16.9メートル地点)1メートルの高さの推計値は 0.055～0.057 マイクロシーベルト/1時間となっています。福島市の空間線量は(2.5メートル地点)報告がありませんでした(台風による業務停止のため欠測)。

特段の変化はなく、平常値です。

3. 関連情報

特にありませんでした。

以上